

2022年9月22日

各 位

会 社 名 ミナトホールディングス株式会社  
代 表 者 代表取締役会長兼社長 若山 健彦  
(コード：6862、東証スタンダード)  
問合せ先 取締役経営企画部門長 三宅 哲史  
(TEL 03-5847-2030)  
<https://www.minato.co.jp/>

**ROM 書込みサービス拡大に備えた  
当社子会社の本社建て替え（固定資産の取得）に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるミナト・アドバンスト・テクノロジー株式会社（以下、「MAT」といいます。）の本社建物の建て替え（固定資産の取得）について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 固定資産取得の理由

MAT はデバイスプログラマや自動プログラミングシステムの設計・販売のほか、半導体デバイスへのプログラム書込み事業（ROM 書込みサービス）、タッチパネルやデジタルサイネージ関連機器の企画・設計・販売を手掛けております。

ROM 書込みサービスにおきましては、昨年より韓国 三星電子株式会社の日本法人である日本サムスン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：新井成秀、以下「日本サムスン」といいます。）、株式会社トーメンデバイス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：妻木一郎、証券コード：2737、以下「トーメンデバイス」といいます。）と共同で、国内大手メーカーが国内および世界に向けて販売する製品に搭載されるデバイスへの書込みを開始し、当社グループの業績にも寄与しております。

今後も当該国内大手メーカー製品向けのデバイス書込み需要の拡大が見込まれることから、日本サムスン、トーメンデバイスとともに、ROM 書込みサービス拡大に向けた協議を行っておりますが、デバイス書込み能力の更なる増強に対応するためのクリーンルームの大幅な増床と、関連設備の拡張及び高度化のため、MAT 本社建物の建て替えを実施するものです。

完成後の MAT 本社に新たに設置されるクリーンルームは現状の5倍以上の広さとなり、今後の ROM 書込みサービス拡大に向けた大規模な設備投資や従業員の増加にも対応できる規模となります。また安定的で効率的なオペレーションが可能となるよう検品・出荷・事務スペースを設計し、今後の出荷数量の大幅な増加に十分に対応できるようにしています。さらに屋上には太陽光発電設備を設置し、発電した電力を建物内で使用することで、環境に配慮した事業運営を行う予定です。

既存建物の解体及び建て替えは、ROM 書込みサービスを含めた業務をこれまで通り継続して収益への影響を与えないよう実施し、全体の完成は2024年8月を予定しております。

## 2. 固定資産取得の内容

|           |                         |
|-----------|-------------------------|
| (1) 所在地   | 神奈川県横浜市都筑区南山田町 4105 番地  |
| (2) 資産の内容 | 建物（クリーンルーム、事務所）         |
| (3) 敷地面積  | 2,927.81 m <sup>2</sup> |
| (4) 投資金額  | 1,320 百万円（予定）           |
| (5) 資金調達  | 金融機関からの借入及び手元流動資金       |

## 3. 相手先（施工発注先）の概要

相手先は国内法人1社であります。なお、相手先と当社との間には、資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者として特記すべき事項はありません。

## 4. 固定資産取得の日程

|             |              |
|-------------|--------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2022年9月22日   |
| (2) 契約締結日   | 2022年12月（予定） |
| (3) 建物竣工日   | 2024年8月（予定）  |

## 5. 今後の見通し

本件による2023年3月期以降の当社連結業績への影響は軽微であると見込んでおりますが、今後開示すべき事項が生じた際には、速やかに開示いたします。

以上

（ご参考：完成イメージ図）

